

地域活性化委員会

委員長 日高直樹
副委員長 山本勇介
委員 内村卓哉 ・ 小路明洋 ・ 田之上尚満
前田和範 ・ 柳 顕彰 ・ 脇元 亮

【基本方針】

私達が住み暮らす都城圏域は温暖な気候と豊かな自然に囲まれ、魅力に溢れています。しかし、人口の減少・流出、少子高齢化社会などの問題は、地方都市である都城圏域に加速的に進行しています。その中で、このまちがより発展するためには、青年経済人である私達がこの圏域に眠る地域資源を活用し、このまちを活性化させなければなりません。我々 J C が行政や諸団体と積極的に連携を深め、より活気溢れる地域へ導く必要があります。

そのためには、この地域を活性化させるために、地産地消率や地域資源について調査・分析し、若い世代を中心として都城圏域の農畜産業や特産品製造に興味を持っていただく事により、このまちがより発展すると考えます。そして、圏域の魅力であり強みである、農畜産品、嗜好品、工芸品等を諸団体と連携を進めながら、圏域内外に発信する事により、歴史ある郷土の魅力や素晴らしさを再発見できる機会を構築します。さらに、「第46回盆地まつり」においては、共催団体として、盆地まつり実行委員会と協力し、圏域内外の皆様感動を与え、このまちの魅力の発信ができる場を創出します。また、本年で第5回を迎える「肉と焼酎のふるさと・みやこんじょ花火大会」を主催し、市民がこのまちへの郷土愛を深め、地域外の皆様にも感動や喜びを与える事業として取り組みます。そして、次世代へ事業を繋ぐため、事業運営に真摯に向き合い、ご支援いただいている皆様への感謝の念を忘れず、新しい試みにも挑戦します。また、同日開催の「都城焼肉カーニバル」と連携し、この地域を活性化するために、行政と我々 J C が一致団結して活動を行っていきます。

我々が、都城圏域の魅力を発信しこのまちの良さを再認識して頂く事で、地域力の効率的な活用を促し、また、相乗効果をもたらすことによって、我々の住む都城圏域が発展し、夢と希望の満ち溢れる「真の広域交流拠点都市都城」への創造に繋がるものと確信します。

【事業計画】

1. 地域力創造例会の実施
2. 盆地まつり例会の実施
3. 「肉と焼酎のふるさと・みやこんじょ花火大会」の実施
4. サマーコンファレンス「横浜」への参加企画
5. 第45回宮崎ブロック大会実施への参画
6. 日本本会・九州地区協議会・宮崎ブロック協議会、及び出向者への協力支援
7. 共催事業への協力支援
8. 会員拡大[最重要]